広報 下之郷

No.３５

発行日　２００１．７．25
編集　発行　郷づくり広報部会

＝自然を愛し　人を愛する
豊かな心を　育てよう＝

目次:

グランドゴルフ大会・おめでとう	*1*
さつき街道除草作業　懐かしい川魚	*2*
営農コーナー	*3*
ふるさと大発見　中世の下之郷⑤	*4*
読者のページ　短歌・クイズ	*5*

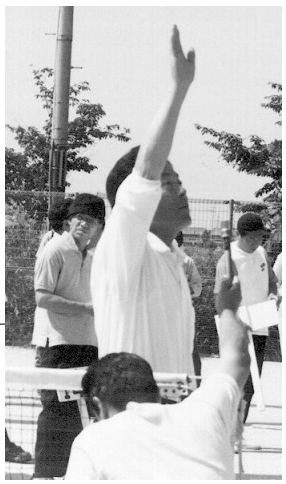
私たちの区

２００１．６月３０日現在

*戸数　２１４戸

*人口　男４２５　女４５２
計　８７７人

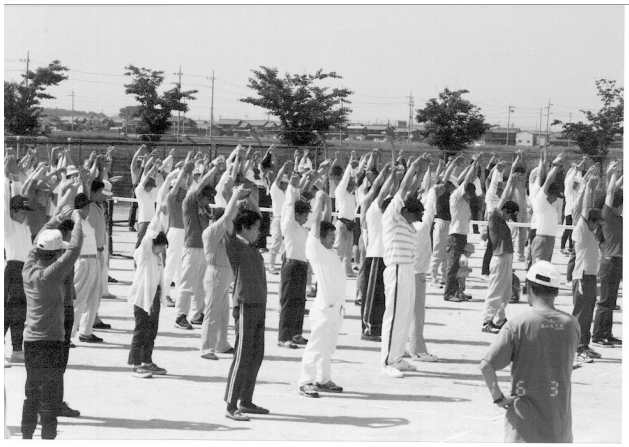
区民のふれあい　グランドゴルフ大会



好天に恵まれた六月三日、第十二回区民球技大会（グランドゴルフ）が甲良中学校グランドを会場に開催されました。開会式には、区長あいさつ、前年度優勝杯返還、選手宣誓、競技上のルールの説明があり、競技が開始されました。グランドいっぱいに老人から子どもまでが和気藹々のうちに楽しい一日を過ごしていただきました。

今年の入賞は、次の通りでした。

優勝　十七組
二位　八組
三位　十三組



尚今日までの経過をふまえたアンケートの中でなるべく多くの人に参加していただく為に特に老人、子どもの出場を考えた内容検討を加え、来年度是非実施してほしいとの声が多かった様です。来年（十三回目）の大会は、老若男女の出場者で本年以上にふれあいの場となり郷づくりと併せて人づくりの一助になればと思います。

スポーツ公園、サツキ街道除草作業

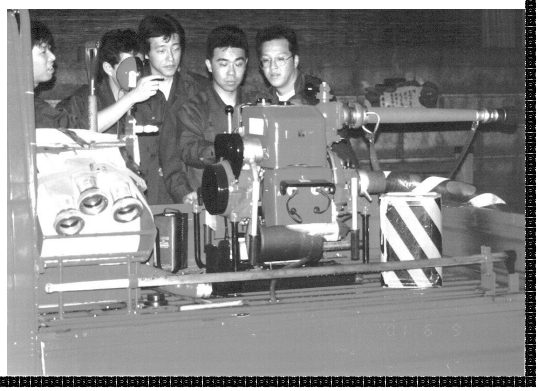
サツキの花が開き始めた五月二十七日、さつき街道（農免道路）とスポーツ公園の除草清掃作業が区民総出役により実施されました。

４月下旬から始まった稲も順調に生育しましたが、４月の降水量が最低で、五月九日から犬上川ダムの隔日配水の中、作業終了後の休憩時には、数年前の日照り被害や日常会話で和やかの内に全作業が終了しました。区民のみなさん大変ご苦労さまでした。

苦言を呈しますが、剪定作業と園芸肥料の施用等について検討し早急に実施されるよう要望します。

自警団ポンプ車清掃

六月九日、夜、下之郷自警団員が出動され、町消防団下之郷団員の協力を得て下之郷馬場で消防ポンプ車のエンジン他各部品等の点検と放水試験等を実施されました。月一回の火災予防運動と併せて起きてはならないことですが万一に備えての点検整備を実施されました。団員の皆さんご苦労様でした。区民の皆さん、あれは自警団の仕事だとは思わずに区民全体が火災予防には各家庭の細心の注意を怠らず、団員の誠意に応えるよう心掛けてください。



桃源郷に懐かしい川魚が

最近、川の水質が良くなってきたのか、子どもの頃によく見かけた川魚が桃源郷のイシワラドにたくさん泳いでいます。

一度、散歩がてらにのぞいてみてはいかがでしょうか。

ゴリ

カワムツ

また、昔はたくさん見かけたホタルがえさにしてカワニナもすこしずつ増えているという話も聞きます。昔の自然が戻って来つつあるのはうれしいことです。

写真提供者　八尋克
許可なく複製することを禁じます

営農コーナー

集団転作小麦刈り

米生産調整対策（減反）による集団栽培小麦の刈り取り作業が各班別に実施されました。空模様を気にしながらの作業、大変ご苦労さまでした。品質、収量ともに豊作であった様でした。引き続いて、大豆の播種作業も行っていただき、ご苦労様でした。順調に発芽したようです。今後の肥培管理に十分配慮いただき、秋の収穫作業は笑顔で楽しく刈り取りができるよう祈りたいですね。

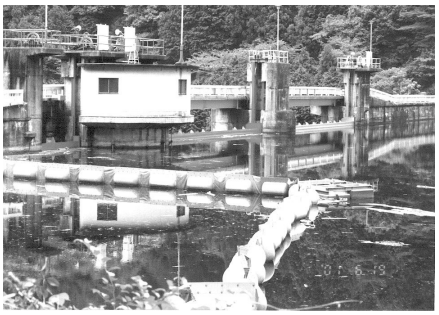
甲良町夏祭り

今年の夏祭りは８月４日（土）役場で開かれます。今年も郷づくり委員会によるとうもろこし販売ほか楽しいイベントを企画しています。ぜひご参加ください。

平成１３年度（第１８回）甲良町夏まつり　タイムスケジュール

13：00	13:00-13:10	[redacted]（ステージ） 総合司会〔志田直子〕	13:00- せせらぎテント村開村
	13:30-14:30	ファミリーショー①〔ステージ〕 ◎中国大黄河雑技団　演舞１	
14：00		コーナーゲーム ダンクナイン　①14：30−15：30 ボールプール　②16：30−17：30	
15：00			
16：00	16:00-17:00	ファミリーショー②〔ステージ〕 ◎マジック風船サービス	
17：00	17:30-18:30	大抽選会パート１	
18：00	18:30-18:45	[redacted] オープニングセレモニー〔ステージ〕	夢現塾たそがれ 18:00-20:00
	18:30-19:00	◎中国大黄河雑技団　演舞２	
19：00	19:00-19:30	◎フラメンコダンスショー 【ラス・パンデレータス】〔ステージ〕	
	19:30-20:00	坂本冬美ものまねショー〔ステージ〕 【フユミ】	20:00 ※各テントの閉店準備と町民総踊りの参加準備
20：00	20:00-20:15	◎びわこまつり感謝使節紹介〔ステージ〕	
	20:20-21:00	町民総踊り大会 江州音頭・甲良ふるさと音頭	
21：00	21:00-21:40	大抽選会パート２	
22：00	21:45～	後始末	

犬上川ダム　満水



犬上川ダム満水

４月、五月の小雨により犬上川農業用ダムの貯水量が五〇％となり五月九日から隔日配水となり、今後の水は、水稲はどうなるのかと七年前を思いながら心配致しましたが六月の大雨でほぼ満水となり解除されました。

梅雨に入り、適当な降雨により水稲も順調に生育し、穂肥施用の時期となりました。今後は晴雨にかかわらず、水管理には十分配慮して大切にし、入れ流し、たれ流しのないように心掛けてください。

中世の下之郷　⑤

川並稔男氏著「古代・中世の下之郷」より

ふるさと大発見

下之郷城百七十年の盛衰と名将多賀豊後守高忠

○下之郷築城の前後

犬上郡甲良町正楽寺の臨済宗慶雲山勝楽寺で、一代の豪傑佐々木京極道誉がその波乱の生涯を閉じたのは、応安六年（一三七三）八月二十五日のことであった。長男秀綱は既に戦死して、三男高秀が、京極六世を継ぎ、幕府の要職にあって甲良殿とよばれた。高秀の長男高詮は七世を継ぎ、四男高久は尼子（現甲良町尼子）に舘を建て尼子氏の祖となった。高久の子持久が、出雲に下って山陰を制したことはよく知られている。高詮の次が高光（八世）である。病弱であった為、孫の持高が継いで九世となる。持高幼少なるをもって叔父高数政務を代行、持高は早世したため、将軍足利義教の命により高数十世を継ぐ。嘉吉元年（一四四一）高数は義教の供をしていて将軍共々斬殺された。嘉吉の乱という。六十六歳であった。

高数が没するや京極家に継嗣問題がおき、高光の三男で既に持高の養子と決まっていた持渚を推す者と、高数の養子教久を嗣がすべしとの二派に別れて争いが起こった。京極家の老臣多賀豊後守大源は教久派（坂田郡志）であった。時の管領細川右京大夫持之の室は持清の姉であったので、これを裁き、持清をして京極十一世に就かしめた。後日起きる多賀家養子問題や多賀家分裂の原因はここに尋ねる事が出来るのである。

さて、桂城神社の社伝には「京極豊後守高貞人皇一〇一代後小松院応永四丁丑年（一三九八）「従父高詮賜犬上郡多賀庄地築干下之郷城始而住此」「従父高詮之従臣元老職上野主水政重、川並数馬基通、二階堂永馬介弘方等」とあり、七世京極高詮の次男高貞が、父より多賀庄をもらって応永四年に初めて下之郷に城を築き上野・川並・二階堂らの家来を従えて来住したとしている。

続いて、社伝は、二代城主を高貞一子加賀守高条、三代城主を高条一子豊後守高忠なりとし、高貞高条いずれもタカカズと読ませ、高忠のところで、氏を多賀と改め、弓術馬術の達人として「世顕名誉干」と記している。高数の前名は高貞であるし、高数は加賀守を名乗っているので、高員高条は同一人の可能性も否定できない。それはさておき、正楽寺に次いで、尼子と下之郷に京極の城が築かれた訳で、之により甲良地方は完全な京極支配体制下におかれることとなった。

読者のページ

短歌クラブ　七月の詠草から

えんどうや野菜の恵み喜みてすがし気持ちで仕事している　上野たつの

川端を梃子に縒りかけ石ぐみを夫の手の跡残るよろこび　上野　りゑ

朗々たる経に浮きたつ姑の影介護の日々をいとほしと思ふ　上野二紗絵

新緑の深まりし宮に絵馬つりて若き二人は頭垂れおり　川並　克子

黄緑の柿の若葉に小雨降り色あざやかにしたたり落ちる　川並　千町

わし我を捨てお陰で暮らす生活をと思えどいまだ我を捨て切れず　川並みよ子

永く生き風呂の改築気持ちよき一番にはいれし体豊かに　古川　ふさ

満月を愛でつつ歩く友どもと蛙の声もまた風情あり　藤井　和子

クイズ　まちがいさがし

上の二枚の絵にはちがうところが７ヶ所あります。見つけて下さい。
　答えのわかった人は解答用紙に書いて、集会所まで。正解者には粗品進呈。

前号のクイズ正解者

安澤　亜恵さん　上野　佳奈さん

寺居　重和さん　堀川　文江さん

古川　きささん

編集後記

年度当初皆さんにお願い致しておりました区民の慶事について、三組郷づくり委員西堀治男さんのご配慮と辻強多郎ご家族のご協力で新生児の写真、記事を掲載することができました。広報発刊以来、第一号となり、今後内容充実に大きな励みとなりました。本当にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

今後、こうした慶事をもれなく掲載できますよう、各組の郷づくり委員さんのご協力をよろしくお願いします。